

- 変化が特定の範囲内
- 一定時間で終わる
- 外部から変化が検知しやすい

フラグ関連だったらいくらでも応用が効く

→ 単に時間制限つけてフラグが納得できる値になるまで待つ、とかでOK

→ 通ったら、別の尺度(こまかい値は想定通りか?)でテストを追加する。

カフ
トピ。



テストしにくいコード

先ほどの真裏。

- ・ 変化の幅が不定やランダム
- ・ 一定時間で終わらない
- ・ 外部から変化が検知できない

物理エンジンとかの値を自由気ままに入れたすとキツイ。

→まんまだと絶対テストにならない(気分で通ったり通らなかったりする

→成功が人間にしか判断できないものも同様



テストしやすいコード

- ・ 変化が特定の範囲内
- ・ 一定時間で終わる
- ・ 外部から変化が検知しやすい

開始から1フレでフラグがAからBに変わったら完了、とか

フラグ関連だったらいくらでも応用が効く

- 単に時間制限つけてフラグが納得できる値になるまで待つ、とかでOK
- 通ったら、別の尺度(こまかい値は想定通りか?)でテストを追加する。